大分合同新聞
ワークシート

年　　組　　氏名

障害ある子も遊べる遊具

大分市が17日まで体験会

整備方針策定へ「意見寄せて」

【大分】大分市は、市内佐野の佐野植物公園で、障害のある子どもも遊べる「インクルーシブ遊具」の体験会を開いている。17日まで。来場無料。

市は将来的に、同遊具を含め障害のある子どもの受け入れ環境を整えた広場を市内に整備する考え。年度内の整備方針の策定に向けて、体験会を通して市民らの意見を聞いている。

遊具は「回転遊具」や「ブランコ」「複合遊具」など15種。多目的広場に設置している。安全性を高めており、車椅子利用者が遊びやすいように配慮した遊具や、0～3歳の乳幼児向けのコーナーもある。

利用した世帯にはアンケートに回答してもらい、希望する遊具や施設を聞く。市公園緑地課は「多くの方々が安全に、一緒に遊べるような広場や公園をつくりたい。気軽に来場し、意見や提案を寄せてほしい」。

毎日午前9時～午後5時に開場。設置スペースの入り口で受け付ける。

問い合わせは市公園緑地課（097・578・7796）。

（渡辺久典）

遊具体験会のチラシを持ち、来場を呼びかける大分市職員

大分合同新聞 2023年11月11日(土) 朝刊 11面

〔問①〕大分市が「インクルーシブ遊具」の体験会を開いているのはどこでしょうか。

答え【　　】

〔問②〕なぜその様な体験会を開くのでしょうか？大分市の考えを書いた文章を文中から30字以内で見つけ、書きましょう。

考え。

〔問③〕遊具は全部で何種類設置されているでしょうか。

答え【　　】種

©大分合同新聞社　教育目的以外の無断転載・複製および頒布は禁止します。